

# ら い 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 130 7月号

2016年7月1日 発行  
たつの市立図書館

龍野図書館 TEL(0791)62-0469

新宮図書館 TEL(0791)75-3332

揖保川図書館 TEL(0791)72-7666

御津図書館 TEL(079)322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>



携帯専用サイトへは、  
左のQRコードから  
(<https://www.lib100.nexs-service.jp/tatsuno-city/mobile/index.do>)

## 読書と私 No.121

「図書館って、ほんとうにありがたい！！」 市内在勤 志水 豊章

20年ほど前、子供部屋を増築する際に隣に小さな書庫を造った。2～3年は増え続ける資料類の整理はできたが、すぐに納まりきらず、居宅のあちこちに積み上げられるようになり、家族の<sup>ひんしゆく</sup>輦蹙をかうようになってしまった。「読まない本をどうして買うの?」「暇になったら必ず読む。それまで「ツンドク」する。」「そんな本にお金をかけるなら、小遣いを減らさせてもらいます。」との最終通告を受けながら、せっせと溜めた「自分にとっては貴重な文献」も、今では「10年も読まなかった本を、これから読むの?」「読めないのなら、処分して!!」と我が身と本は家の隅においやられている状況である。

退職前から担当していた仕事の関係で、これまで余り関わらなかったジャンルのことを調べることになり、関係図書の乱読・収集を再開したのはよかったが、家人の理解を得られず、作業空間ももらえず四苦八苦の日々であった。兵糧攻めにあい、調べたい本は買えず、読まなければならない文献にも目を通せず、苦慮することが甚だ多かった。

ところが、市内の図書館のレファレンスサービスを通じて、県立図書館や県下図書館は言うに及ばず、県外の図書館からも読みたい、目を通す必要のある図書を取り寄せてもらえる。司書の皆さんには申し訳ないのだが、このサービスを十分に活用させてもらうようになって、私の懐も楽になり、しかもかさ張らない。

図書館を自分の書庫と思えば、これほど「智の泉」を身近に持った喜びは計り知れない。これからも、レファレンスを活用して、家人の理解を取り付けていきたい。



※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

トピックス

夏休みは図書館に行こう！！(前編)

ー イベントのご案内 ー

一日図書館員募集

本の貸出や返却、カバーかけなど、図書館のお仕事を体験してみませんか？

【日時・場所・定員】 ※定員を超えた場合は抽選

1	7月27日(水) 9:30~16:00	龍野図書館	2名
		御津図書館	2名
2	7月29日(金) 9:30~16:00	御津図書館	2名

【対象者】 市内在住・在学の小学5年生から高校3年生まで(経験者は除く)

【申込】 7月22日(金) までに各図書館へ(電話可)



おりがみ教室

メリーゴーランドなど遊べる折り紙を作ります

【日時】 7月28日(木)

10:00~11:00

【場所】 アクアホール

3階 研修室

【対象】 5歳以上

※未就学児は保護者同伴

【定員】 25名(先着順)

【持ち物】 おりがみ

【申込】 揖保川図書館

(電話可)

工作教室「ブックカバー」

紙をちぢれさせてブックカバーを作ります

【日時】 7月23日(土)

10:00~12:00

【場所】 龍野図書館 2階 研修室

【対象】 小学3年生以上

【定員】 20名

(先着順)

【参加費】 500円

(材料代)

【申込】 龍野図書館

(電話可)



工作教室「万華鏡」

ビー玉をのぞくと不思議な世界が広がる万華鏡を龍野北高校生と一緒に作ります

【日時】 8月7日(日)

13:30~15:30

【場所】 新宮図書館 研修室

【対象】 小学生以上

※2年生以下は保護者同伴

【定員】 30名(先着順)

【持ち物】 のり、はさみ、油性

の色マジック(あれば、ビ

ーズ、スパンコールなど)

【参加費】 400円(材料代)

【申込】 新宮図書館(電話可)

合同読書会

龍野北高校生と市民による合同読書会をします。作品の読後感を中心に意見を交わします。

【日時】 8月2日(火) 14:00~15:30

【場所】 龍野図書館 2階 研修室

【課題図書】 『夏の庭』 湯本 香樹実 著

【定員】 10名(先着順)

【申込】 龍野図書館(電話可)

揖保川図書館 読書講演会

群青の墓標

～最後の沖縄県官撰知事 島田 勲の生涯～

太平洋戦争末期、最後の沖縄県官撰知事として神戸から赴任した、島田 勲。その生涯についてお話を伺います。

【講師】 横家 伸一 氏(たつの市在住)

【日時】 8月7日(日) 10:00~11:30

【場所】 アクアホール3階 研修室

【対象】 一般

【定員】 40名(先着順)

【申込】 揖保川図書館(電話可)

展示

第25回たつの市皮革まつり

2016年プリンセスたつのレザーコスチュームコンテスト

デザイン画の展示と市民投票を揖保川図書館でも開催します。

【期間】 7月1日(金)~18日(月)

【場所】 揖保川図書館

『沖釣り漁師のバート・ダウじいさん』

ロバート・マックロスキー さく わたなべ しげお やく 童話館出版

バート・ダウじいさんは沖釣りの漁師でした。引退はしましたが2艘の舟を持っていました。1艘は庭に置かれ、花が植えられています。もう1艘は「潮まかせ」という名前で水漏れが激しく、エンジンは気まぐれでしたがじいさんの自慢の舟でした。

ある朝「潮まかせ」で海釣りに出たじいさんは突然強い引きにあいます。針に掛かったのは巨大な鯨の尻尾でした。なんとか尻尾に手が届き、針を外すとじいさんは小さな穴の開いた尻尾に、絆創膏を貼ってやりました。そのうちに天候が急に悪くなり、古い「潮まかせ」は沈没の危険にさらされます。そこでじいさんは舟ごと鯨に飲み込

んでもらうという妙案を思いつき、鯨に頼みます。そして鯨の腹の中に避難しました。しかし、嵐がおさまっても外へ出ることができないので、じいさんは鯨の胃袋をしゃっくりさせようとします。ペンキや機械油を胃の壁にまいてみると、うまく外に飛び出る事ができました。ところが外では鯨の群れが「潮まかせ」を取り囲み尻尾で海面を叩き始めたのです。どうしたら鯨たちが落ち着くのか気付いたじいさんは、順番に並んだ鯨たちに絆創膏を貼ってやるのでした。

バート・ダウじいさんの海や舟を愛する気持ちが随所に感じ取れるとともに、奇想天外な思い付きが鮮やかに躍動感あふれる絵とよくあっています。読んでもらうなら5歳から。(揖保川図書館 二井優)

『空とぶベッドと魔法のほうき』 メアリー・ノートン 作 猪熊 葉子 訳 岩波書店

ロンドンに住むケアリイ、チャールズ、ポールの3人姉弟は、夏休みの間、ベドフォード州のおばさんの家に預けられます。3人は、ピアノ教師をしているプライスさんと顔見知りになり、ある朝、末っ子のポールは、プライスさんがほうきに乘って空を飛んでいて落ちるところを目撃します。プライスさんは魔法を勉強中の魔女だったのです。

3人はプライスさんの秘密を握ったことがきっかけで、魔法のベッドに乗って冒険できるようになります。ポールがこのベッドのノブをひねって願えば現在のどこへでも、反対に回せば過去に行けるのです。まずは、子どもたちだけでロンドンのお母さんの元へ、次に4人で南の島へと行きます

が、いずれも危険な目に会い、やっこのことで家に戻ります。(魔法のベッド南の島へ)

2年後の夏、プライスさんの所へ行った3人は、魔法のベッドで17世紀のロンドンへ行きます。そこで魔法使いとして仕事をするエメリウスと出会い、彼を自分たちの住む現在に連れてきます。長く居ては色々不都合が起こると考えたプライスさんは彼を17世紀に戻します。しかし心配になった4人は彼の無事を確かめる為に過去に戻ります。そこでエメリウスが魔力で大火をおこした罪で火あぶりにされるのを見たプライスさんは、ほうきに乗り悪戦苦闘しながら必死で助けようとします。(魔法のベッド過去の国へ)

プライスさんの魔法がどこか完璧でないため、冒険はいつもハラハラする展開となりますが、そこにはプライスさんの魔女らしくない人間的な魅力が溢れています。小学3年生から。(龍野図書館 河部)



# 各館の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

館名	行事	対象(上段)・時間(下段)	7月の予定
龍野図書館 TEL(0791) 62-0469	●えほんのじかん	1～3歳児、保護者 ----- 第2・3土曜日(11時～11時20分)	9日・16日 『たまごのあかちゃん』他
	子どもの本を読む会	一般 ----- 第2木曜日(10時～11時30分)	14日 『みそっかす』幸田 文 著
	読書会	一般 ----- 第2金曜日(10時～11時30分)	8日 『海のとまご』ルーシー・M・ボストン 著
新宮図書館 TEL(0791) 75-3332	●えほんのじかん	2～4歳児、保護者 ----- 第2・4月曜日・第3日曜日 (11時～11時20分)	11日・17日・25日 『ぞうくんのさんぽ』他
	■おはなしのじかん	5歳児～ ----- 毎週土曜日(10時15分～10時45分)	2日・9日・16日・23日・30日 「にんじん、ごぼう、だいこん」他
揖保川図書館 TEL(0791) 72-7666	●えほんのじかん	2～4歳児、保護者 ----- 第1・2・3土曜日(10時30分～10時50分)	2日・9日・16日 『こぐまちゃんのどろあそび』他
	■おはなしのじかん	5歳児～ ----- 第1・2・3土曜日(11時～11時30分)	2日・9日・16日 「三まいの鳥の羽」他
	読書会	一般 ----- 第3金曜日(10時～12時)	15日 『山のトムさん』石井 桃子 著
御津図書館 TEL(079) 322-1007	●えほんのじかん	1歳～4歳児、保護者 ----- 第2・3日曜日(11時～11時20分)	10日・17日 『ぞうくんのさんぽ』他
		5歳児～ ----- 第2・3日曜日(11時30分～11時50分)	10日・17日 『ターちゃんとペリカン』他
	読書会	一般 ----- 第3水曜日(13時30分～15時30分)	20日 『風の遺産』新田 次郎 著
	古文書を読む会	一般 ----- 第2土曜日(13時30分～15時30分)	9日 古文書の解説